



小郡市立小郡中学校 令和7年10月6日

小郡中学校だより 第246号

校長 山本 拓



学校教育目標 ～自ら学び 共に高め合う 心豊かでたくましい生徒の育成～

責任と自由について

学校生活の中でよく出てくる言葉のひとつに「自由」があります。自由というのは、単に自分の思いどおりに行動することではありません。そこには必ず「責任」が伴います。

例えば、授業の中で自分の意見を自由に発表することは大切ですが、その一方で相手の考えを尊重し、最後まで聞く責任があります。部活動や学校行事でも、自分の役割をはたす責任を持つからこそ、仲間とともに達成感を味わうことができるのです。

自由とは、「自分の行動を自分で選び、その結果について責任を持つこと」です。責任を果たすからこそ、周囲から信頼され、さらに大きな自由が広がっていきます。

ご家庭におかれましても、お子さまが日頃の生活の中で自由と責任の関わりを意識できるように声かけや見守りをお願いできれば幸いです。学校でも一人ひとりが安心して学び合える環境づくりに努めていきます。



保護者のみなさま「地区別学習会」のご出席、ありがとうございました

9月24日(水)、25日(木)に小郡小学校にて、教育条件整備に関わる「地区別学習会」を行いました。ご出席いただいた保護者のみなさま、ありがとうございました。

小郡市の人権・同和教育の推進及びすべての子どもたちが夢や目標に向かってがんばることができるようにと願いを込めた、この教育条件整備運動(署名活動)の取り組みでは、昨年度、市内で22,576筆の個人署名と221の事業所などの団体署名をいただき、小郡市・小郡市教育委員会そして福岡県教育委員会などへ要請を行い、本年度もすべての小・中学校に定数以上の教職員を配置していただいております。本当に感謝しております。

小郡市では、1970年代から部落差別により教育の機会を奪われて十分な教育を受けることができなかった親たちの「わが子をはじめすべての子どもに豊かな教育を受けさせたい」という切実な思いとそれにこたえようとする学校、保護者、行政などとの連携から教育条件整備運動が始まりました。そして、2008年度から、この教育条件整備運動(署名活動)は、「人権のまちづくり」のとりくみへと発展・定着し、現在も継続されています。

本年度もみなさまには大変お世話をかけますが、福岡県教育委員会への要請の際には署名簿(「市民の声」)が必要不可欠なものになりますし、教職員配置は、毎年更新するために一年一年の署名が必要となります。

すべての子どもたちへの学力保障、進路保障、生徒指導のためにも、どうか教育条件整備運動のとりくみにご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

うきは市、小郡市・三井郡中学校新人大会【ブロック新人大会】健闘しました

9月27日(土)にブロック新人大会が、各所で開催されました。どの部も全力を尽くし、熱戦を繰り広げ、最後まであきらめない姿勢をみせてくれました。その姿からたくましさを感じ、とてもうれしく思いました。

この大会で、自分自身やチームを客観的に振り返ることはできたでしょうか？自分たちの課題は何か、これからの10ヶ月間どこをどのように鍛えていかなければならないのか、逆によさや強みは何だろうか、これからさらに伸ばしていくためにはどうすればよいのかをチームで整理して話し合ってみてください。

課題から新しく目標を決めていくことで意識が変わり、一日一日の部活動の時間を充実したものにできるはずです。みなさんのさらなる成長を期待しています。

保護者のみなさま、応援をありがとうございました。これからもご声援をよろしくお願いいたします。

部活動名	本校の成績	部活動名	本校の成績
ソフトテニス男	4位	バレーボール男	優勝(地区へ)
ソフトテニス女	4位	バレーボール女	惜敗
サッカー	惜敗	卓球男	優勝(地区へ)
ソフトボール	準優勝(地区へ)	卓球女	3位
バスケットボール男	優勝(地区へ)	剣道	惜敗
バスケットボール女	惜敗	軟式野球	惜敗

※ソフトボール及びバレーボール男は他校との合同チームで地区大会に出場

筑後地区中学校新人大会		
卓球男	11月1日(土)	筑後広域公園体育館
ソフトボール	11月1日(土)	久留米市東部運動公園
バスケットボール男	11月15日(土)・16日(日)	大刀洗勤労者体育センター
バレーボール男	11月15日(土)	おおむたアリーナ



一人の力・みんなの力

「小さな声が集まっても 小さな声にならない」

「大きな声が集まって はじめて大きな声になる」

「大勢でやるからといって 少しの力でよいわけではない」

「一人が、一人分の力を出さなければ 集団では何も生み出せない」

「学級記録 第2集 執筆・編集 ハツ塚 実」より

学校の中に合唱の声が毎日響いています。学校にお越しになるお客さま方は、みんなの歌声に驚き、感心して帰っていかれます。

合唱の目的は、集団づくりです。みなさんは、学級みんなの力で聴く人の心の中にまで大きく響く本物の合唱を目指していると思います。ステージにいない仲間の顔を思い浮かべながら、また、合唱曲を作った作者の意図をできる限り正確に聴く人に伝えていくために日々の努力を続けています。

10月16日(木)の文化発表会は、みなさんの合唱を目と耳と心で聴かせてもらいます。

